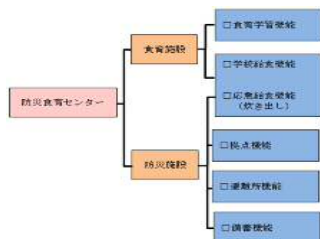


子ども達の食の安全と大規模災害時における住民の命を守る拠点施設として

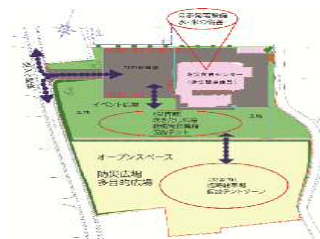
喜界町防災食育センター



全景写真



イメージ図



ゾーニング計画



自家発電機



太陽光発電設備



避難所・多目的室



検収室
(10日分の食材を保管)



調理室



見学用廊下



ドックシェルター

施設概要

施設名称：喜界町防災食育センター
 敷地面積：24,135㎡
 延床面積：本体 1,362㎡ フロパン庫 14㎡
 規模・構造：地上1階 RC造
 最大調理能力：保温食缶で、1日あたり1,000食
 災害時においては応急給食を1,600食想定

事業概要

本施設は平常時は学校給食施設として機能し、大規模災害時には拠点施設としての応急給食機能（炊きだし）等を備えた施設として機能します。これらの施設が融合し、その機能が有効・効率・効果的に活用される複合施設とするため、災害時と平常時のバランスのとれた施設計画、施設機能を検討しました。
 また、敷地についても災害時対応スペース（仮設テントの設置等）を十分に確保し、平常時においては、多目的広場として有効的に活用していきます。